



北見商工会議所青年部
会長 西村 清一



一年を振り返って

昨年、4月から会長職を努めさせて頂いてから早いもので一年が経過しました。年度当初においては、私の入院・手術と3ヶ月にわたり留守にし、三役はじめ多くのメンバーに迷惑をお掛けした事をこの紙面をお借りし、改めてお詫び申し上げます。

退院後、7月に社会復帰をし、青年部活動にも参加する事が出来るようになった訳ですが、いきなりのデビューが「ぼんちまつり・ぼんち村」で、術後の身体には若干きつい状況もありましたが、プロジェクトメンバーを中心に会員全員が「ぼんち村」を盛り上げていただいている姿を見て、正直安堵の気持ちで一杯でした。ここから小生の会長職の一年が始まり、「光陰、矢の如し」ではないですが、時が経つのがいつもの年より早く感じた一年でありました。不甲斐ない小生を支えていただいた全会員に心から感謝申し上げます。

さて、私たちを取り巻く経済環境は、まだまだ低迷し厳しさばかりが増し、不況感から脱却する事が出来ずにお

ますが、青年部活動を通し、この厳しい時代を乗り越えられるヒントを少しでも持ち帰り、企業で実践をして頂きたいと思えます。そのためにも青年部は、魅力があり、商売に役に立ち、個人がスキルアップし、楽しい組織でなければならぬと考えます。

その事を踏まえ、昨年度から従来の委員会名を変え、更には特別委員会を設置し、新たな青年部活動を推進、展開する時期だと位置づけ、会長方針を掲げさせていただきました。各委員会には、大変ご負担をお掛けしておりますが、この事が必ず今後の青年部活動の礎になるものと信じております。

これから委員会も2年目を迎え、任期の折り返しになりますので一年間の活動を振り返り当初、描いた事が実践されているのか否かを検証し、又この2年目をどの様な展開を計るべきか充分に委員会等で検討し目標に向かって邁進いただきたいと思います。

《夢をかたちにそして現実のものにする為に行動しよう！》一年間ありがとうございました。そしてもう一年宜しくお願ひ致します。



例会報告

マネージメントトレーニング推進委員会

十二月例会



この度の12月例会は、いま身近な話題になっている市町村合併問題を取り挙げました。YEGメンバーそれぞれのビジネスにどの様な影響があるのか考えて

みようと言う事で北見工大の金倉教授を講師に招き、最初は市町村合併関連三法成立についての経緯から始まり、内容についてそして諸外国からの見解や、財政赤字の背景および国の責任等最後に住民・自治体はどうすべきか？会員の方々が持っていた知識、先入観とは違った内容も多く、再認識させられた事も多々あったのではないかと思います。今後の展開がどの様になって行くのかまだ解りませんが、合併後の対策として役立てていただければと思います。反省点と致しましては、タイムスケジュールに無理があり最後の方が早足になってしまい、講師および会員の方々には誠に申し訳なく思っております。今後はもう少しスムーズに進行する様計画したいと思います。

マネージメントトレーニング推進委員会

委員長 松井 順仁



コミュニケーション推進委員会

一月例会



平成17年1月13日(水)東急インにおいて、午後6時30分より北見商工会議所青年部の1月例会が開催され、YEG48名・来賓6名・会議所2名の参加により行われました。西村会長の挨拶の後、来賓代表の中神会頭による新年の挨拶を頂き、乾杯のご発声を永田副会頭により頂き宴会に入りました。青年部が一丸となって取り組んだ「ぼんち村」のスライドを、平井プロジェクトリーダーより来賓の方々に報告し、余興として、来賓者も参加できるような(永田副会頭の首は大丈夫ですか?)マジックを行い楽しい時間を過ごしました。結びの挨拶を女性会会長の田丸会長より頂き、青年部の益々のご発展とご健康をお祈りし一本締めで閉会致しました。



コミュニケーション推進委員会

副委員長 市川 隆博

ニュービジネス構想推進特別委員会

二月例会

2月例会では、十月例会で皆さんから出していただいたアイデアを簡単なビジネスプランにまとめ、発表させていただきました。中には「実現性がない」など、

厳しい意見を付したものもありましたが、これは皆様方の考えを否定したのではなく、あくまでも「YEGとして取り組む事業」であることを前提に、実現性・市場性・成長性の観点から考察した結果であるということをご理解いただきますようお願い申し上げます。また、これらの中から「イケそう」な三業態については、おおまかな資金計画を練り、発表させていただいたのですが、いずれも実現するには高いハードルが待ち構えております。

NB委員会では、これらをタタキ台にして皆様方の忌憚の無い意見を頂戴したいと切に願っております。もちろん、新たなプランもOKです。次回4月例会もそんな例会にしたいと考えておりますが、例会以外でもお声を掛けていただきますようお願い申し上げます。

ニュービジネス構想推進特別委員会

副委員長 伊東 隆志

北見冬まつり

雪合戦へ参戦!

2月13日(日曜日)氷点下15度の中、芸文前特設会場に朝8:00集合!

朝からいてつく寒さの中、第7回北見雪合戦大会に参加した稲村マジックにより、かき集められたメンバーは33名(例会並みの出席)。ズツコケケ、大穴、気合だ、スペシャルの4チームに分かれて昭和新山を目指した予選リーグ2試合を行い、成績上位チームで決勝リーグを行うという形でおこなわれ斉藤(由)会員の仮装により雰囲気は盛り上がり、4チーム合計8試合中2勝はしたのですが我々のチームは予選突破ならず惨敗・・・あと1人残っていれば決勝進出という場面もありましたが・・・残念でした・・・来年は勝てる!



コミュニケーション推進委員会

副委員長 松原 英行

道東ブロック協議会 北見で開催

去る、平成17年2月26日(土)午後3時より北見東急インにおいて道東地区協議会が開催され私くはオブザーバーとして参加させていただきました。協議事項は(1)平成18年度北海道ブロック大会開催地について(2)道青連特別会費徴収の延期について(3)の2項目で、ブロック大会の開催地は、浦河YEGと決定いたしました。また、特別会費徴収の延期の件も満場一致で可決されました。

北見の地で本年度最後の道東地区協議会が開催された訳は、次年度道東地区協議会会長として北見YEGの舩川顧問が就任するということもあり各単会役員の大なるご配慮と幸いです。会議終了後、道東地区協議会新年会に席を移し、会長挨拶をはじめ次年度舩川会長の就任挨拶、お酒が廻り始めた頃に各単会より近況報告等々と大変楽しく懇親を深めました。

マネージメントトレーニング
推進委員会
副委員長 加納 正樹

新入会員紹介



吉岡 俊英
この度12月に入会された、吉岡俊英君をご紹介します。

昭和52年8月17日生まれの27歳！青年部最年少の登場です。しかし吉岡君はただ者じゃありません。なんと多彩な趣味があり、車はBMWの740を手足の様に操り、今年の5月からは友人と3人で結成したレースチームで、十勝のサーキットを、ドライバードとして走る予定になっているそうです。他にもセスナの免許を持っていて大空もかっ飛んでいる彼は、お酒も好きと言う若者です。お仕事はホテルパコJrの支配人として、気苦労の多い日々多忙な生活を送られています。ご家族はお母様と弟さんの3人ですが、弟さんがソニーマニージャックからベースミュージシャンとしてプロデビューされました。これからTVにも出る予定ですが今の内にサイン貰っておこうかな？入会のきっかけは信金の佐渡さんに誘われて決めたそうです。入会したからには頼りにされる存在になりたいと話していました。

卒業まで23年間かっ飛べ！吉岡君!!
取材 亀井 寿



岩瀬 洋一郎
12月に入会された岩瀬洋一郎さんをご紹介します。

昭和39年7月7日生まれの40才です。家族構成は奥様と中学3年生の男子とネコ3匹のようです。趣味は読書で最近ではビジネス書を読んでいるようで、とても知的な岩瀬さんです。お仕事は、平成16年4月からポスプール北見3階でアメリカンファミリー生命保険会社の募集代理店をしており、お客様来店型の店舗で、全国的にもまだまだ少なく、今後増えつつある生命保険募集代理店のようなです。岩瀬さんは北見で3人しか有資格者がいない、最上級資格に位置づけられる国際ライセンス「CFP」の資格をもつファイナンシャルプランナーであり、同じく国家資格であるFP技能士の資格を持つ奥様と2人で経営しているようで、恥ずかしい話、私自身も保険代理店ですが、自分の生命保険の証券診断をしてもいたくなってしまうました。他にも行政書士・宅地建物取引主任・一般旅行取扱主任者・柔道初段などまだまだ書ききれないほどの有資格者のようですので、YEG会員の方々も一度足を運んでみてはいかがでしょうか？

取材 大宮 剛



竹口 祐司
このたびご入会された竹口裕司さんは昭和42年創業

で、主に住宅・共同住宅・店舗等の設計・施工を営む株式会社竹口組の専務取締役を務めておられ、ご両親と奥様と3人の男子の7人家族、趣味は年に2〜3回の釣りと、パソコンに向き合うことです。竹口さんより「この度、北見商工会議所青年部に入会させて頂いて有難う御座いました。北見商工会議所青年部には、いろんな業種の方々が入会しており、お互いの情報交換の場や、自分自身の意識向上など大変良いと、聞いておりましたので、是非私も参加し皆様と力を合わせて地域経済の活性化の活動等に寄与し、お互いに親睦を深め活発に活動して行きたいと思っています。私たちが発展するよう努力して行きたいと思えます！」とのメッセージを頂きました。

取材 菅原 智淳



川原田 宏幸
この度2月より入会された川原田宏幸君をご紹介します。

します。川原田さんは昭和32年3月5日生まれの48歳、ご家族は奥様と3人の子供さんがいらっしゃると思います。お仕事は、4条西5丁目『まるみ衣裳店』の代表取締役社長として忙しい毎日をお過ごしです。業務内容は、ブライダル・成人式・卒業式等、衣裳のレンタルを行っております。昨年の12月には店舗のリニューアルも行い、今やオホーツク管内では有名衣裳店として常に名前が出るお店です。趣味は釣りがお好きで現在はカレイ釣りにはまっています。今度、たくさん釣れた時にはおこぼれがあるといいなあ、入会のきっかけは東急インの上三さんから誘われての入会ですが、卒業まで2年間しかないので、少しさみしい感じもある様です。しかし、内容の濃い2年にしたいとの事で、今後の活躍に期待したいものです。皆さん！おめでたいお話しは是非、川原田さんに一声掛けると衣裳が安く借りられるかも!!

取材 亀井 寿

総務広報会員拡大委員会

三月例会



今年度、第2回目の担当例会は、年度の締めでもある『卒業式』を実施しました。

3月例会開催にあたり、金田委員長の思いとして必ず5名の卒業生には泣いてもらおうと委員会メンバー一丸となって準備に取り組みました。残念ながら、急な出張のため卒業生1名は欠席となりましたが、4名の卒業生に出席していただきました。

会長から卒業証書授与・会長からの送る言葉の後、卒業生を1名ずつご紹介してメンバーからの送る言葉・ご本人の挨拶という順番で卒業式が進行していきま

した。実際には、委員会の思惑通りとはならず卒業生の涙を見ることは出来ませんでした。

しかし、時間に余裕が出来たため、他のメンバーからメッセージをいただいた際に伊東さんからのメッセージで涙を流してのスピーチをいただいたため、何とか委員長の思いに近い3月例会（卒業式）になったのではないかと思います。

また、メッセージをいただいたメンバーの方々には、当例会に協力していただきましてありがとうございました。

総務広報会員拡大委員会

田島 右文

卒業生紹介



◆村井 彰氏◆

北見三菱自動車販売株式会社代表取締役社長
平成12年10月北見YEG発足時入会
12年、13年度 研修員会
14年、15年度 研修員会
16年度 ニュービジネス構想推進特別委員会

◆丸茂 紳司氏◆

株式会社マルモ 専務取締役
平成12年10月北見YEG発足時入会
12年、13年度 研修委員会委員長
14年、15年度 総務広報委員会
16年度 マネージメントトレーニング推進委員会

◆長南 進一氏◆

学校法人 栗原学園 企画広報室長
平成12年10月北見YEG発足時入会
12年、13年度 研修委員会副委員長
14年、15年度 研修委員会委員長
16年度 ニュービジネス構想推進特別委員会

◆服部 邦彦氏◆

税理士法人 尾川会計事務所次長
平成12年10月北見YEG発足時入会
12年、13年度 研修委員会
14年、15年度 総務広報委員会
16年度 マネージメントトレーニング推進委員会

◆坂井 浩氏◆

株式会社坂井印刷代表取締役社長
平成12年10月北見YEG発足時入会
12年、13年度 監事
14年、15年度 監事、研修委員会
16年度 総務広報会員拡大委員会



編集後記

今年度もスタートし、新たな気持ちで仕事にも打ち込みたいところですが、春の陽気にすっかり負けてしまっておりです。

今冬の北見は、一言で「極寒」といった感じではなかったでしょう。気温もマイナス10度を下回る日が続いたように思います。

さて、今月号では皆様方にご尽力いただき、たくさんのお新入会員が入れられました結果、大変申し訳ございませんが、新入会員の皆様のご紹介が全員出来ませんでした。したがって、次号にてご紹介させていただきますたく思います。

最後に、在籍数100名を目指し、今後も会員拡大にご協力お願い申し上げます。

総務広報会員拡大委員

随一 臣

次号 第14号は平成十七年八月中旬発行です。

TRYに載せて欲しい記事をお持ちの方は、お気軽に総務広報委員会まで、お知らせください。